平成26年５月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年４月４日

上 場 会 社 名	三協立山株式会社	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	5932	URL	http://www.st-grp.co.jp/
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	山下　清胤
問合せ先責任者	（役職名） 経理部長	（氏名）	吉田　安徳　(TEL) 0766-20-2122
四半期報告書提出予定日	平成26年４月10日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　　：無
四半期決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．平成26年５月期第３四半期の連結業績（平成25年６月１日～平成26年２月28日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年５月期第３四半期	212,315	7.0	12,023	33.9	11,130	34.5	8,259	11.7
25年５月期第３四半期	198,343	―	8,980	―	8,278	―	7,390	―

(注) 包括利益　26年５月期第３四半期　8,488百万円(△12.5%)　25年５月期第３四半期　9,700百万円(　―%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年５月期第３四半期	262.80	―
25年５月期第３四半期	235.03	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年５月期第３四半期	235,327	75,404	31.6
25年５月期	216,545	68,205	31.1

(参考) 自己資本　26年５月期第３四半期　74,471百万円　　25年５月期　67,424百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年５月期	―	―	―	30.00	30.00
26年５月期	―	10.00	―		
26年５月期(予想)				10.00	20.00

(注)１　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

(注)２　平成25年５月期期末配当金の内訳　　普通配当　20円00銭　　記念配当　10円00銭

３．平成26年５月期の連結業績予想（平成25年６月１日～平成26年５月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	290,000	6.7	15,000	24.2	13,600	23.5	11,000	△5.5	350.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　―社（社名）―　　、除外　　―社（社名）―

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年５月期３Ｑ	31,554,629株	25年５月期	31,554,629株
②　期末自己株式数	26年５月期３Ｑ	132,934株	25年５月期	123,004株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年５月期３Ｑ	31,427,165株	25年５月期３Ｑ	31,447,117株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、消費税率引き上げ前の駆け込み需要を背景とした個人消費の伸びなどにより、ゆるやかな成長を持続しました。

建設市場においては、消費税率引き上げ前の駆け込み需要による新設住宅着工戸数の増加や住宅ローン金利の低位安定とともに、公共投資の伸びが継続したことなどにより、堅調な推移となりました。アルミニウム形材及びビレットの国内市場は、一般機械・電機・輸送分野を中心に、好調な動きがみられました。商業施設市場は、コンビニエンスストアを中心とした積極的な新規出店などにより堅調な推移となりました。

この状況の中、『さらなる成長と新たな価値創造』を基本方針とする中期経営計画の達成に向け、「改装・リフォーム事業の強化」「非建材事業の強化」「海外展開」への取り組みを進めるとともに、コストダウンなど効率化に注力してまいりました。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間における連結業績は、売上高2,123億15百万円（前年同期比7.0％増）、営業利益120億23百万円（前年同期比33.9％増）、経常利益111億30百万円（前年同期比34.5％増）、四半期純利益82億59百万円（前年同期比11.7％増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

建材事業

建材事業においては、消費税率引き上げ前の駆け込み需要を背景とした活発な新設住宅着工の取り込みを進めるとともに、販売網の強化や改装・リフォーム需要への対応などを積極的に推し進めた結果、売上高1,618億86百万円（前年同期比5.6％増）、セグメント利益（営業利益）は、90億52百万円（前年同期比40.3％増）となりました。

マテリアル事業

マテリアル事業においては、太陽光関連需要の取り込みを積極的に推し進めたことや、消費税率引き上げ前の駆け込み需要により、売上高282億18百万円（前年同期比13.1％増）、セグメント利益（営業利益）は、21億56百万円（前年同期比26.7％増）となりました。

商業施設事業

商業施設事業においては、コンビニエンスストアの新規出店需要などを積極的に取り込むとともに、コストダウンなどを推し進めた結果、売上高221億10百万円（前年同期比10.2％増）、セグメント利益（営業利益）は８億33百万円（前年同期比122.7％増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、2,353億27百万円となり、前連結会計年度末に比べて187億81百万円増加いたしました。これは受取手形及び売掛金、現金及び預金の増加などによるものです。

負債の部は支払手形及び買掛金の増加などにより、1,599億23百万円となり、前連結会計年度末に比べて115億82百万円増加いたしました。また純資産は754億４百万円、自己資本比率は31.6％となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年７月12日に公表いたしました業績予想は修正しております。

なお、本業績予想に関する事項につきましては、本日別途開示する「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

一部の連結子会社において、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

３．四半期連結財務諸表
(1)四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年５月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成26年２月28日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,772	27,281
受取手形及び売掛金	51,521	59,722
商品及び製品	11,130	11,968
仕掛品	14,295	18,673
原材料及び貯蔵品	3,514	3,858
その他	5,484	6,358
貸倒引当金	△3,434	△3,801
流動資産合計	107,284	124,060
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	26,876	26,179
土地	51,597	51,498
その他（純額）	14,015	15,489
有形固定資産合計	92,489	93,167
無形固定資産		
のれん	－	591
その他	835	1,154
無形固定資産合計	835	1,746
投資その他の資産		
投資有価証券	13,005	12,934
その他	5,031	5,434
貸倒引当金	△2,101	△2,016
投資その他の資産合計	15,935	16,352
固定資産合計	109,261	111,266
資産合計	216,545	235,327

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年５月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成26年２月28日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	46,580	53,980
短期借入金	22,062	23,347
1年内償還予定の社債	310	258
1年内返済予定の長期借入金	14,622	13,221
未払法人税等	455	1,117
賞与引当金	365	2,157
引当金	42	53
その他	20,959	23,283
流動負債合計	105,397	117,420
固定負債		
社債	478	240
長期借入金	24,384	23,130
退職給付引当金	5,662	6,591
製品改修引当金	2,735	2,580
引当金	43	6
資産除去債務	417	412
その他	9,220	9,540
固定負債合計	42,942	42,502
負債合計	148,340	159,923
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,000	15,000
資本剰余金	33,007	33,007
利益剰余金	15,818	22,819
自己株式	△126	△149
株主資本合計	63,699	70,677
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,786	1,772
繰延ヘッジ損益	102	51
土地再評価差額金	1,677	1,674
為替換算調整勘定	157	295
その他の包括利益累計額合計	3,724	3,794
少数株主持分	781	932
純資産合計	68,205	75,404
負債純資産合計	216,545	235,327

(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
【四半期連結損益計算書】
【第３四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年６月１日 至　平成25年２月28日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年６月１日 至　平成26年２月28日）
売上高	198,343	212,315
売上原価	146,241	157,136
売上総利益	52,101	55,178
販売費及び一般管理費	43,121	43,155
営業利益	8,980	12,023
営業外収益		
受取利息	26	11
受取配当金	198	195
持分法による投資利益	289	193
その他	912	758
営業外収益合計	1,427	1,159
営業外費用		
支払利息	1,038	810
売上割引	479	526
その他	611	714
営業外費用合計	2,129	2,052
経常利益	8,278	11,130
特別利益		
固定資産売却益	345	40
投資有価証券売却益	0	240
その他	57	2
特別利益合計	403	283
特別損失		
固定資産売却損	100	196
固定資産除却損	83	102
投資有価証券評価損	31	2
減損損失	5	23
確定拠出年金制度への移行に伴う損失	－	1,381
その他	176	156
特別損失合計	397	1,863
税金等調整前四半期純利益	8,284	9,551
法人税等	837	1,136
少数株主損益調整前四半期純利益	7,447	8,415
少数株主利益	56	156
四半期純利益	7,390	8,259

【四半期連結包括利益計算書】
【第３四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年６月１日 至　平成25年２月28日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年６月１日 至　平成26年２月28日）
少数株主損益調整前四半期純利益	7,447	8,415
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,059	△17
繰延ヘッジ損益	145	△51
為替換算調整勘定	49	138
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	3
その他の包括利益合計	2,253	73
四半期包括利益	9,700	8,488
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,644	8,331
少数株主に係る四半期包括利益	55	156

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ 前第３四半期連結累計期間(自 平成24年６月１日 至 平成25年２月28日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	建材事業	マテリアル事業	商業施設事業	計				
売上高								
外部顧客に対する売上高	153,231	24,949	20,056	198,237	105	198,343	―	198,343
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,867	17,643	81	21,592	―	21,592	△21,592	―
計	157,098	42,593	20,137	219,829	105	219,935	△21,592	198,343
セグメント利益	6,451	1,701	374	8,526	79	8,606	373	8,980

（注）１ 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業等を含んでおります。

２ セグメント利益の調整額373百万円には、セグメント間取引消去1,516百万円、たな卸資産の調整額201百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,343百万円が含まれております。全社費用は、主として連結財務諸表提出会社の総務部、人事部、財務部など、管理部門に係る費用であります。

３ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

当第３四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識はありません。

（重要な負ののれんの発生益）

「建材事業」セグメントにおいて、当社及び株式会社サンユーが横浜三協株式会社の株式を追加取得したことに伴う負ののれん発生益57百万円を計上しております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間(自　平成25年６月１日　至　平成26年２月28日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他(注)１	合計	調整額(注)２	四半期連結損益計算書計上額(注)３
	建材事業	マテリアル事業	商業施設事業	計				
売上高								
外部顧客に対する売上高	161,886	28,218	22,110	212,215	99	212,315	―	212,315
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,852	20,567	95	24,516	―	24,516	△24,516	―
計	165,739	48,786	22,206	236,731	99	236,831	△24,516	212,315
セグメント利益	9,052	2,156	833	12,042	66	12,108	△85	12,023

(注) １ 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業等を含んでおります。
２ セグメント利益の調整額△85百万円には、セグメント間取引消去10百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△95百万円が含まれております。全社費用は、主として親会社の総務部、人事部、財務部など、管理部門に係る費用であります。
３ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第３四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「マテリアル事業」セグメントにおいて、石川精機株式会社の全株式を取得したことに伴うのれんの増加額は、当第３四半期連結累計期間において622百万円であります。